

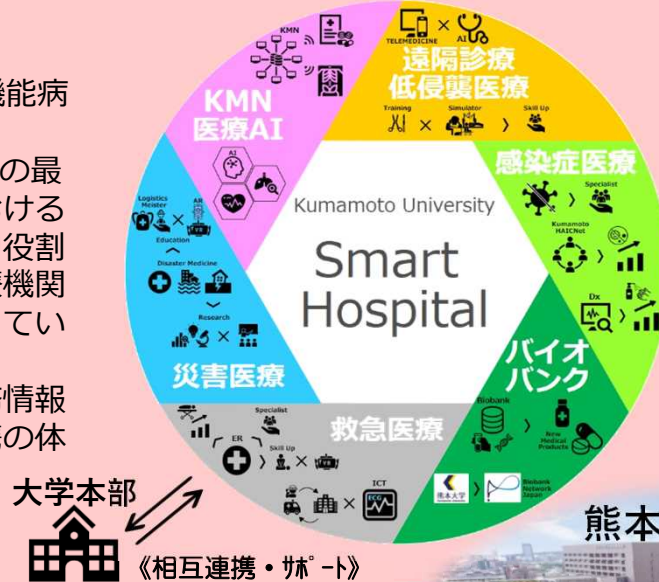
熊本大学病院改革プラン

運営改革

【本院の役割・機能】

熊本県内で唯一の特定機能病院として、多職種連携でONETEAMによる地域医療の最後の砦として県内全域における診療・教育・研究の中核的役割を果たしつつ、地域の医療機関との密接な連携強化を図っている。

また、大学本部とも財務情報や課題を共有し、相互連携の体制を構築している。



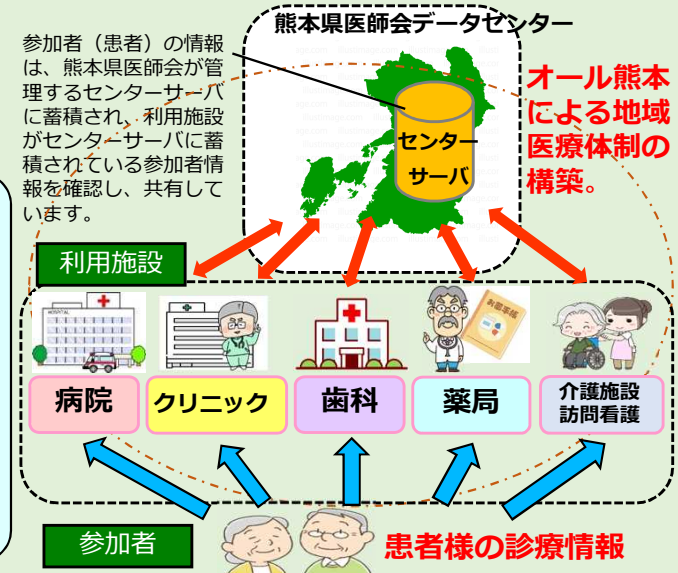
診療改革

【連携強化による診療の推進例】

くまもとメディカルネットワーク推進による診療情報共有を図っている。

くまもとメディカルネットワーク (KMN) とは…

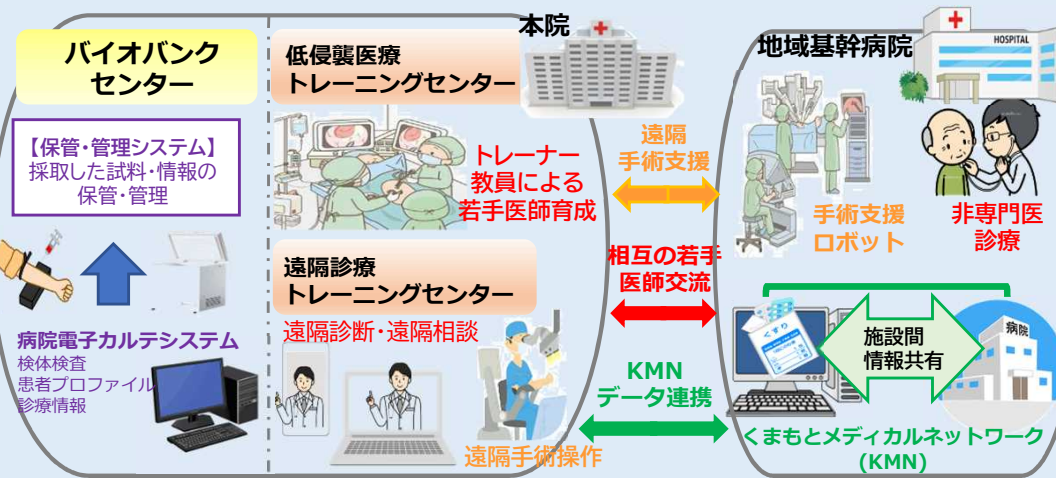
利用施設（病院・診療所・歯科診療所・薬局・訪問看護ステーション・介護施設等）をネットワークで結び、参加者（患者）の診療・調剤・介護に必要な情報を共有し、医療・介護サービスに活かすシステムです。



教育・研究改革

【教育研究環境の充実】

- ・ バイオバンクセンター設置による共同研究の増進、医学研究の向上
- ・ 低侵襲医療トレーニングセンター等による講習会の実施、診療参加型臨床実習の強化



財務・経営改革

【経営分析、支出削減の取組み】

- ・ 業務分析及び改善支援に係る提案事例の活用
- ・ 外部コンサル業者及びベンチマークを活用した医薬品・医療材料の価格交渉

